

当社では、CSR活動を一層充実させるため、社内外ステークホルダーの声を重視しています。2015年度レポートではアンケートに対して読者の皆様から計845件のご回答・ご意見をいただきました。皆様から寄せられたご意見・ご質問に真摯に応えられるよう、努めていきます。



Q 全国の事業所ではどのようなCSR活動を行っていますか？



中国支店

A ～地域バドミントンサークルへ講師を派遣～(山口合材工場)

地域交流活動として、公民館活動で行われているバドミントンサークルへ当工場従業員が講師として参加しています。毎週月曜日に開催し、2004年より12年間行っており、現在約15人程度がサークルへ参加しています。



北海道支店

A ～恵庭市キャンドルナイト～(北海道支店 試験所)

当社は、毎年2月上旬に開催される恵庭市の“キャンドルナイト”へ参加しています。恵庭市では、“えにわシーニックナイト”として、毎年地元商店街をはじめとした町内会や企業、団体・学校など多くが参加し、市内約20カ所の会場で寒い北海道の夜をキャンドルの灯りのゆらめきで心をあたたかく楽しませてくれるイベントです。当社の工業団地「テクノパーク交友会」では、2007年より毎年国道36号線沿いおよそ1,700m区間に、約700個のアイスキャンドルやスノーキャンドルを灯しており、当社ではアイスキャンドル150個程度を毎回作製しています。



キャンドルカー(当社作製・提供)



光を灯した様子

九州支店

A ～グランメッセ熊本周辺の道路清掃活動～(中九州統括事業所)

中九州統括事業所(熊本)では、熊本県地域振興局と協議の上、安全大会の開催場所である県のコンベンション施設(愛称:グランメッセ熊本)周辺の道路清掃活動を2008年より8年連続で行っています。この活動は、観光都市熊本県の進める「整然とした良好な景観形成の保全」の一助として、NIPPO協力会の年中行事となっています。



清掃の様子



集合写真

中部支店

A ～芝川夏祭り～(芝川合材工場)

当工場がある上長貫地区は少子高齢化が進み、地区での盆踊り等もなくなり、子どもたちは遠方のお祭りに出向いていることから、ひと夏の思い出になればと2011年より「夏祭り」を開催しています。2016年で第6回目となりますが、今では参加者は200人を越え、近年なかったような地域の一体感を感じられる、また子どもたちの笑い声が工場内に響き渡るお祭りとなっています。



会場の様子

関東第二支店

A ～古河合材工場見学～(古河合材工場)

古河合材工場では、坂東総合高校から実習生を預かった当工場のお客様からの要望による工場見学を実施しています。見学では合材工場の仕組みの説明後、場内を見学し、最後に試験室で実際に合材・アスファルトに触れてもらいます。工場が少人数で運営されていること、合材にいろいろな種類があることを理解してもらい、道路の材料である合材を身近なものとして感じてもらいました。



合材・アスファルト体験

合材工場の仕組みの説明

「私のCSR」ページ

2011年度レポートから始めた「私のCSR」コーナーには、毎年たくさんの方の共感と激励のメッセージをいただいています。今年も多くの方の従業員に日常の取り組みを投稿してもらいました。



東北支店 試験所 井上 未至

私は試験所に所属しており、主に依頼試験を担当しております。現場へ出向くこともあり、少しばかり体力を要する場面がありますが、いきいきと余裕を持って業務に励めるよう、空いている時間を利用して趣味のスポーツで体力づくりに取り組んでいます。体力向上だけではなく、良い気分転換にもなりますので、この時間で日々の疲れをリセットさせています。仕事は体が資本なので、これからも継続して取り組んでいこうと思います。



東北支店 城本 瑞應

私は、法人営業を担当しており、適切な箇所を適切な工法で、適切な価格でサービスを提供できるように日々営業しています。特に、企業行動5つの誓いの中にある「その行為は間違いないか、自分の心に問いかける」を常に頭に入れ、工事部との連携を密にし、品質の保持に努めております。



本社人事課 城市 紀子

本社では社会貢献活動として、年に2回、日本赤十字社の献血に協力しています。日本赤十字社の方に来ていただき、本社の社屋内で献血をすることができるので、毎回40人程度の社員が献血に参加しています。身近にできるボランティア活動として、私自身も積極的に参加しています。他にも清掃活動や、ペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちにワクチンを贈る等の活動を行っています。



関東建築支店 村田 良光

2015年「レッツ・ワーク・キャンペーン」に当支店の全従業員が参加し、優勝した結果、会社より3台の車椅子の提供を受けました。私は車椅子を有効に利用していただく寄贈先を、私が営業を担当する医療施設および高齢者施設から選定しました。各施設とも、車椅子を必要とする入居者が多数いるため、今回の寄贈には喜んでいただきました。従業員の健康維持に寄与した活動で得た車椅子が、それを必要とする方々に渡ったことは大変意義のあることであり、今後も社会貢献活動に積極的に貢献していきたいと思っています。



本社経理部 小川 実香

私は、経理部で主に連結決算業務を担当しています。この業務は、多数の子会社の決算データを取り扱うので、責任を持って情報管理をしなければなりません。子会社で使用する会計ソフトについては、各社のIDや操作権限の管理を徹底し、情報漏洩が発生しないようにしています。また、不要となった書類についても重要な情報が含まれているため、むやみに放置せず、適切に廃棄処理しています。

